

フラレーレン6素材

植物由来化続々と

C60バイオリサーチ
ビタミンC60

化粧品素材の供給を行うビタミンC60バイオリサーチ(本社東京都、林源太郎社長、☎03-3517-3251)は、油性素材「リポフラレーン」を皮切りに、フラレーレン全6素材の植物由来化を進めている。今年4月には、100%植物由来化した「リポフラレーン」をリニューアル発売。主力の水溶性フラレーレン素材「ラジカルスボンジ」も、10月を境にフラレーレンを植物由来化する予定だ。リニューアルを機に、サステイナブル・エコを訴求していきたいという。

21年中に全素材刷新へ

会社では、①水溶性の「ラジカルスボンジ」②油性の「リポフラレーン」③浸透性に優れたリポソーム化用原料「モイストフラレーン」④メイク用品用のパウダータイク製の「ヴェールフラレーン」⑤ヘアケア専用原料「ヘアシャイニーフラレーン」⑥日焼け止めに最適な「サンガードフラレーン」のフラレーレン計6素材について、植物由来フラレーレンへのリニューアルを進めている。4月にリニューアル発売した「リポフラレーン」は、100%植物由来。ISO16128に基づき「自然由来指数」は、理論上の最高値である。

る1(100%)となっている。価格は据え置き。素材の容器についても、(3)の減量につながるよう、従来のプリキ缶からキャップ付きアルミパウチに切り替えるなど、環境に配慮している。主力の「ラジカルスボンジ」を含む4素材についても、10月に、フラレーレンを植物由来化しリニューアル発売することを予定している。21年中には、残る「モイストフラレーン」も含め、フラレーレン全6素材の由来変更を完了したいという。

膨大なエビデンス蓄積

世界初! 植物由来フラレーレン発売開始



ビタミンC60バイオリサーチ株式会社

で、数多くの試験を実施し、膨大なエビデンスを蓄積してきた。これまでに明らかになった効能は、美白、抗シワ、毛穴改善、バリア機能改善など、多岐にわたる。植物由来化したフラレーレン素材にも、従来のフラレーレンと同様の機能性・品質が期待できるといえる。同社が直近で取得した新エビデンスでは、「リポフラレーン」について、美容レーザー照射後の肌の炎症・肌荒れを早期に改善させる効果が確認された。植物由来フラレーレンが、従来の非植物由来

フラレーレンと同等の効果を待つことが、科学的検証によって示された。

サステイナブル性も高く

同社がフラレーレンの植物由来化を進める背景には時代の変化があるという。近年は、「高機能(エビデンス)」に加え、「ナチュラル」「サステイナブル」「エコ」「クリーンビューティ」といった要素も求められるようになってきている。自然由来化によって、そうした価値観を訴求できるようになりたいという。

植物由来フラレーレンの原料には、高級木材である宮崎県産の杉を使用している。森林の持続可能な健全な管理をするために制定されたグリーンウッド法に基づき伐採された杉を使用しており、サステイナブル性が高いという。素材製造時には、クリーンエネルギーといわれる水力発電を用いることで、環境負荷も低く抑えるなど、時代の変化に対応した原料開発を、同社では進めている。